

令和5年度 宮城県大河原商業高等学校 「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	◎	◎	○	地理歴史	◎	◎	○	公民	◎	◎	◎	数学	◎	◎	◎	理科	◎	◎	○
	保健体育	◎	◎	○	芸術	◎	◎	○	外国語	◎	◎	○	家庭	◎	◎	◎	商業	◎	◎	○
<p>・国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力や思考力・想像力を伸ばし心情を豊かにして、自己理解や他者理解を深化させる。特に ・基礎学力の向上に努める。 ・表現力の向上に努める。 ・読書の習慣を養う。</p>			<p>・地理・歴史・公民の3分野を通して、世界の特質や文化について理解を深め、国際社会に生きる日本人としての自覚を育てる。 ・自分の考え方や生き方を振り返り豊かな人間性や社会性を育むと共に、平和で民主的な社会の形成と発展に主体的に関わっていくとする自覚を育てる。</p>			<p>・地理・歴史・公民の3分野を通して、世界の特質や文化について理解を深め、国際社会に生きる日本人としての自覚を育てる。 ・自分の考え方や生き方を振り返り豊かな人間性や社会性を育むと共に、平和で民主的な社会の形成と発展に主体的に関わっていくとする自覚を育てる。 ・シチズンシップ教育を通し、生徒自らが主権者の一人であるという自覚を育てる。</p>			<p>・基礎的・基本的な知識・技能を確実に身につけ、思考力・表現力を育成し、学ぶことの意義や有用性を実感し、日常生活や進んだ学習へ活用できるようにする。 特に基礎学力向上のため、基本的事項の定着の徹底を図る。</p>			<p>・実験や観察を通して科学的なものの見方・考え方を身につける。 ・人間と自然との関わり合いについて興味・関心を持たせ、自然を大切に、環境を保持しようとする態度を養う。</p>								
<p>・各種の運動の合理的な実践を通して、体力の維持向上を図るとともに、公正・協力・責任などの態度を育て、コミュニケーション能力や周りの協調性を養う。 ・個人及び社会生活における健康・安全についての理解を深めながら、自己の健康管理能力を高め、明るく活力のある生活を営む態度を育てる。</p>			<p>・芸術的視野を広め、芸術を愛好する心情や感性を高め、創造的な表現力と鑑賞の能力を育成し、自己の才能を伸展させ</p>			<p>・基本事項の定着を心がけ、比較的平易な英文を読解し、簡単な内容を表現できる力を身につけさせる。ノートやワークブックなどの取り組み状況をこまめに点検し、英語学習の習慣づけを行う。また、音読にも力点を置き、英文の内容把握だけでなく、英語力の幅広い向上に努める。</p>			<p>・自ら学ぶ意欲と社会の変化に適應できる能力の育成に努める。 ・家庭生活の重要性を認識させ、思いやりのある自立した人間の育成に努める。 ・実習・実験を通して、日常生活に必要な生活技術を習得させる。</p>			<p>・経済社会の仕組みを理解するなかで、望ましい人間関係の形成や社会性、社会的なモラル、ビジネスマナーなどの倫理観の育成を図る。 ・商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスに対する望ましい心構えやコミュニケーション能力を身につけさせる。 ・ビジネスに関する情報を収集・処理・分析し、表現する知識と技術を習得させ、情報の意義や役割について理解させるとともに、ビジネスの諸活動において情報を主体的に活用する能力と態度を育てる。</p>								
学年共通						かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標											
指導内容	①朝読書	◎	◎	○	2 年 年	<p>・基礎学力の向上を図り、幅広い教養を身につけ、上位級の資格検定取得に努める。 ・マナーやルール等、基本的な生活習慣を確立し大生としての愛校心や帰属意識を持たせ、校是「文質彬彬」を行動で実践する。 ・部活動と学習活動の両立を図り、挨拶の徹底や他者への心遣いと感謝の気持ちを養う。 ・インターンシップを通して自らの勤労観、職業観について価値観の形成を図る。 ・自己の職業的な能力適性を理解し将来設計を図る。</p>														
	②週末課題	◎	◎	○																
	③スタディサプリ(学習及びオンライン)	◎	◎	○																
	④学習到達度テスト	◎	◎	○																
	⑤進路ガイダンス	◎	◎	○																
	⑥身だしなみチェック	◎	◎	○	3 年	<p>・「大商ブランド」の強化により「働き続ける力」、「学び続ける力」の育成を目指す。 ・学習意欲の向上を図り、基礎学力を定着させ、個に応じた進路実現を目指す。 ・高資格取得をとおして専門的な知識と技能を高める。 ・学校行事、部活動等をおして最上級生としてのリーダーシップを発揮し、体力、気力、社会性を高める。 ・自分の能力、適性を的確に判断して卒業後の進路を決定する。</p>														
	⑦町内清掃活動 防災教育	◎	◎	○																
	⑧読書会	◎	◎	○																
	⑨挨拶・マナーアップ運動	◎	◎	○																
指導内容						ねらい			指導教科等			実施時期		時数		かかわる	もどめる	はたす		
2 年	①2年生になって	部活動と学習活動の両立を図り夢の形成に繋げる。				特別活動	4月		1		◎	◎	○							
	②インターンシップ	職場体験学習をおして勤労観や職業観を養う。				総合探究	6・7月		20		◎	◎	○							
	③進路発見検査	基礎学力の向上を図り資格取得に努め自分の適性と進路を確認する。				総合探究	7月		1		◎	◎	○							
	④進路セミナー	職業と仕事内容を知り将来の進路に繋げる。				特別活動	10月		1		◎	◎	○							
	⑤3年生の進路から学ぶ会	先輩たちの取り組みから自分の進路について深める。				特別活動	2月		1		◎	◎	○							
3 年	①進路講話	卒業後の自らを考え進路についての情報を得る。				特別活動	4月～9月		1		◎	◎	○							
	②進路別ガイダンス	自分の進路に合わせた説明から進路意識の高揚を図る。				特別活動	4月～6月		1		◎	◎	○							
	③オープンキャンパス・職場訪問	希望進路先を訪問し最終進路設定の参考にする。				特別活動	7・8・9月		3		◎	◎	○							
	④入社準備セミナー	社会人としてのマナーやビジネスマナーを身につける。				特別活動	11月		2		◎	◎	○							
	⑤自分史の作成(未来への生活)	働く意義・職業人、社会人としての責任を確認する。				特別活動	1月		1		◎	◎	○							
											合計時数		32							